



Topics ~循環器診療に役立つ、最新の話~

Fantastic Fourとは???

心不全治療に用いる4つの内服薬、**β遮断薬**、**ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬(MRA)**、**SGLT2阻害薬**、**アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)**をまとめてFantastic Fourと呼びます。(右図)

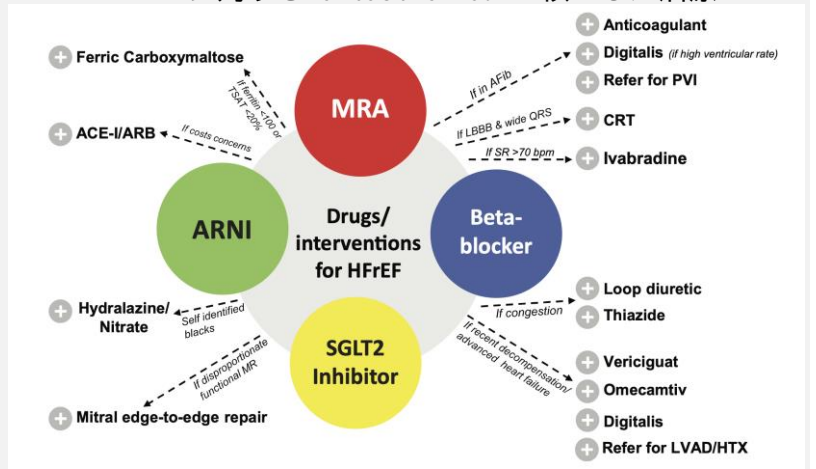
心不全は左室の収縮能によってHFrEF(EF<40%)、HFmrEF(40%≦EF<50%)、HFpEF(50%≦EF)に分類されますが、HFrEF患者の薬物治療は上記のFantastic Fourが核となります。

従来はβ遮断薬、MRA、ACE阻害薬もしくはARBが中心でしたが、2014年のPARADIGM-HF試験でARNIがACE阻害薬(エナラプリル)を上回る予後改善効果があることが証明されております。現在日本循環器学会ガイドラインではACE阻害薬、β遮断薬、MRAが既に投与されているHFrEF患者で症状を有する症例がClass Iとなっております。

SGLT2阻害薬も糖尿病の有無を問わずHFrEF患者においては心不全の一次予防及び二次予防効果があることが証明されております。HFmrEF、HFpEFの場合も心血管死亡や心不全入院を予防する効果があることが報告されており(EMPEROR-Preserved試験、DELIVER試験)、**2023年8月に行われた欧州心臓病学会会議ではHFmrEFとHFpEF患者にもSGLT2阻害薬の導入がClass Iとなっております**、今後本邦のガイドライン改訂が待たれるところです。

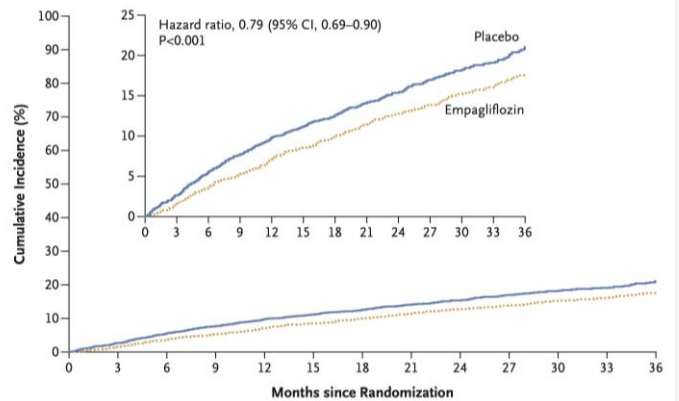
当院でも心不全患者様には症状、心拍数、血圧、腎機能、電解質等を見ながらFantastic Fourの導入及びTitrationを行なっております。

HFrEFに対するFantastic Fourを核とした治療



Bauersachs J. Heart failure drug treatment: the fantastic four. Eur Heart J 2021;42:681-683.

EMPEROR -Preserved試験, 心血管死または心不全入院の発生



S.D.Anker. Empagliflozin in Heart Failure with a Preserved Ejection Fraction. N Engl J Med 2021;385:1451-61.

文責 西脇 溪

スタッフ紹介 Vol.13



西脇 溪  
医師  
循環器内科 科長  
2014年 山梨大卒

長野県安曇野市出身、松本深志高校卒です。趣味は旅行とスポーツ観戦です。大学時代はアルバイトでお金を貯めて海外をひとり放浪していました。30ヶ国ほど旅しましたが、1ヶ月かけてメキシコからコスタリカまで縦断した旅がスリル満点で刺激的でした。いつか家族で南アフリカやナミビアに行きたいです。元々中高とバスケットなのでNBAはもちろんですが最近はおっぱらアメフト(NFL)とFormula 1です。

過去のハートチーム通信はこちら →

